

体力テストの結果

学校では、子どもたちの体力を知り改善の指針とするため体力テストを行っています。テスト

は、身長や体重などの「体格」の測定と、50m走や反復横跳びなどの「新体力テスト」と呼ばれるものの2つの要素があります。このたび、今年度7月に実施した体力テストの結果がまとまりましたのでお知らせします。

まず、「体格」ですが、男女とも県や全国の平均を下回る数値はありませんでした。1年生男子では伸長が、4年生男子では体重が全国より大きくポイントを上回っています。女子は、県や全国の平均とほぼ同じです。

次に「新体力テスト」ですが、これには、以下の8項目があって柔軟性、俊敏性、持久性などを調べることになります。

- | | | | |
|-------------|--------|--------|-----------|
| ○握力 | ○上体起こし | ○長座体前屈 | ○反復横とび |
| ○20m シャトルラン | ○50m 走 | ○立ち幅跳び | ○ソフトボール投げ |

これらの記録は、体力合計点として表され「A～E」までの5段階の評価をします。震災以降体力の低下が話題となっていますが、小高小の子どもたちの体力はどんな状況にあるのでしょうか。

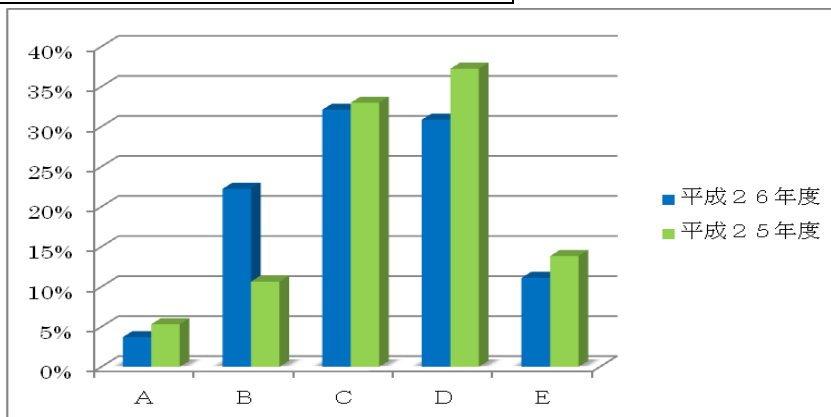
男子は敏捷性と筋パワー、筋持久力が課題、女子は持久力が課題

種目別の集計結果を見ると、全国平均、県平均と比較した偏差値で、複数学年で劣っていると思われる項目は、男子は「50m 走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」です。敏捷性、筋パワー力、筋持久力を育てる必要があります。反面、長座体前屈の数値が優れており、柔軟性があると考えられます。

女子は、複数学年にわたって「劣っている」「優れている」という項目はありませんでした。ただ、「20m シャトルラン」「立ち幅跳び」「50m 走」の項目で劣っている学年がありますので、筋持久力とともに全身の持久力を育てることが課題です。

5段階総合評価で昨年と比較すると、DEが減り、BCが増加

右図は、昨年度と比較した棒グラフです。下位の子どもたちが少なくなっていて、体力が回復しつつあると考えられます。しかし「A」段階の子どもは減っており、今後も底上げを図ることが大切だと思います。



職場体験学習で卒業生が来校

小高中学校の職場体験学習があり、2名の卒業生が本校に来てくれました。期間は9月8、9日の2日間でしたが、5・6年生の教室で先生方の授業の様子を見たり、一緒に勉強を教える手伝いをしたりしてくれました。

体験学習が終わって2人に感想を聞くと、「自分が分かっていることを、どう小学生に分かるように伝えるかが難しかった。」「先生は、例を挙げたりわかりやすい言葉を使って説明したりして工夫していた。」などと話してくれました。

また、学校保健委員会で行っている「あいさつ運動」にも自分から参加し、小学生の手本として運動をもりあげてくれました。すばらしい先輩たちだと思います。

この体験を生かし、中学校でさらに頑張ってくれることを願っています。おつかれさまでした。



学習に来たKさんとFさん



お話を楽しむ子どもたち

お話の部屋

「お話の部屋」第2回めが開かれました。

オープニングでは、クマくん、ライオンくんなどいつものメンバーが軽妙なかけあいを披露し、行く夏を惜しむ話をしてくれました。今回は、虫笛やピンマイクなどの新しいアイテムも登場して、企画も一層パワーアップ。子どもたちも楽しく耳を傾けていました。

「本に親しんでいる子は学力が高い」といったことが新聞などでも報道されていますが、読み聞かせなどを通して本に親しむ機会を作っていただいている本校の子どもたちは、幸せだと思わずにはられません。

次回は、12月になります。どんなお話が聞けるのか楽しみです。

交通教室

「㊗ナーが ㊗いから ㊗れしいね」

9月21日（日）から、秋の交通安全運動が始まります。合い言葉は、「まいう」だそうです。9月は、「敬老の日」「秋分の日」と祝日があり、秋晴れのよい天気が続きます。しかし、それに合わせて心配なのが交通事故です。

そこで9日（火）に、交通教育専門員の方をお招きして、下学年を対象にした「交通教室」を開きました。実際の写真や絵本、アニメを使って危険を具体的に予想し、それを避ける行動がとれるようすることがねらいです。これから遠出をされる機会も多くなるとは思いますが、シートベルトの着用やとび出しへの注意など、お家でもご指導よろしくをお願いします。



どこがあぶないかな？